



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S

The Y's Men's Club of Kanazawa

CHARTERED JULY 9, 1947

c/o KANAZAWA YMCA 44-1-202 SATOMI-CHO KANAZAWA 920-0998

- 国際会長主題 「全ての世界に出て行こう」 “Go Ye into All The World”
 アジア地域会長主題 「未来を始めよう、今すぐに」 “Start Future Now”
 西日本区理事主題 「志をもって例会に参加し、学びの機会をもちましょう。」
 “Attend club meetings with a clear motive to make the most of them.”
 中部部長主題 「長所を活かして生き生きと」
 金沢クラブ会長主題 「多くのワイズと出会い、多くのワイズと握手を交わそう」

2013 11月間強調 Public Relations Wellness

今月の聖句

あなたがたを襲った試練で、人間として耐えられないようなものはなかったはずだ。神は真実な方だ。あなたがたを耐えられないような試練に遭わせることはなさらず、試練と共に、それに耐えられるよう、逃れる道をも備えていてくださいます。
 コリントの信徒への手紙一 10章 13節

11月強調月間

ワイズデーでワイズメンズクラブのPR活動を！
 加藤信一広報事業主任
 (京都トップスクラブ)

11月例会プログラム

とき 2013年11月21日 (Thu.) 18:30~20:30
 ところ 金沢ニューグランドホテル
 会費 ¥3,000 (会員不要) ¥2,000 (メット)
 司会 西 信之君
 開会・点鐘 幸正一誠会長
 主 題 司 会 者
 ワイズ・ソング 一 同
 今月の聖句 司 会 者
 ハッピー・ハーベストイブ 幸正一誠会長
 ゲスト紹介 清水 淳君
 食前の感謝 山内ミハルさん
 ~~~~~会 食~~~~  
 スピーチ 清水 淳君  
 「銀行員生活 28年7か月・・・  
 半沢直樹とは違った生き方」  
 委員会報告 各 委 員  
 ニコニコタイム 山本達也君  
 YMCAの歌 一 同  
 閉会・点鐘 幸正一誠会長

### 10月クラブ活動状況

#### 第1例会 (10月17日 Thu.)

メ ン : 伊藤、数澤、幸正、澁谷、清水、西、  
 山内、山本 (8名)  
 出席率 : 100 %  
 メネット : 伊藤、数澤、澁谷、山本 (4名)  
 ゲスト : 藤井氏 (1名)

#### 第2例会 (9月30日 Mon.)

メ ン : 伊藤、幸正、澁谷、山内 (4名)  
 メネット : (0名)

#### ニコニコタイム

11,000円  
 クラブファンド 累計 59,000円

#### BFポイント

切手 0 kg 累計 0 kg  
 現金 0円 累計 0円

会 長 幸正一誠 書 記 山内ミハル  
 副会長 澁谷洋太郎 会 計 伊藤仁信  
 前会長 数澤輝夫 ネット会長 数澤淑子

第一例会 : 毎月第三木曜日 18:30~20:30  
 金沢ニューグランドホテル Tel (076)233-1311  
 第二例会 : 毎月1日 18:30~20:00  
 金沢ニューグランドホテル 2F (トレド)

## 最近の気象情報

山本 達也

今年は、想定外の日々が続いている年ですね。思い出しますと3月中旬にも金沢に雪が降り、兼六園の松や武家屋敷が雪衣を纏いました。夏も大変長く真夏日というより、猛暑日という言葉が一般的に言われ、摂氏35度超えが全国各地で長期に続きました。長期間の暑い日々のため熱中症に患う人が多く、暑さが過ぎても体調の不調を訴えており、まだまだ注意が必要なようです。暑さを乗り越えるために体力を使い切ってしまう、余力がなくなってしまうのです。大きな仕事をしてストレスがなくなってから不整脈、心筋梗塞に襲われることも多いようです。ほっとした頃に起きるのでやっかいです。改善策はバランスよく食事をし、水分をしっかり取り、よく寝ることです。でも、寝る前は食べ過ぎないようにしたほうがよいと思います。

10月になっても台風が来るまで温帯地方というより熱帯地方といったほうがよさそうでした。雨台風で、観光地の京都嵐山の河川の洪水には驚きました。金沢でもかなりの降雨でした。台風通過後は、秋が過ぎたように寒くなり、北海道の初雪情報、白山の降雪情報も出始めております。台風26号では、異常豪雨で、小田急線の地下鉄浸水では、現代社会の隠れた災害の発生場所の怖さを感じました。伊豆大島では土砂崩れで多くの方が亡くなっており、大変心が傷みます。追い討ちをかけるように台風27号が各地の被害を増大させています。今年は50年、100年に1回とか、記録にないとか想定外が多すぎます。

金沢は昔から言われていた、「傘を持って出かけないと雨に合う」という表現は変わってしまい、夜間に強く雨が降り日中はカラット晴れているといった感です。日中に降っても短時間で、スクールと似ております。

また最近の台風の進路にしても、数年前は沖縄から九州、四国に上陸し日本海に抜けて温帯低気圧になるパターンから、沖縄から本州の太平洋側に沿って上がり伊豆半島、房総半島をかすめて移動するようになってきています。

私たち石川県は比較的加賀と能登によく雨不足とか大雨情報が出て浸水しておりますが、金沢周辺は、名峰 白山のおかげだと思いますが、風雨被害、積雪被害も少なく、至って穏便にすごさせていただいております。

一番気になるのは福島原発の汚染水漏れであり、

この異常気象、台風の影響で大量の雨水が汚染水の量を増大させることで、汚染除去の限度を超えられることだと思います。現場で働いている人たちの体力、健康を考えると、不安が募ります。人間の英知の限度を超える自然の荒さ、恐ろしさを感じ、大量の資材、人材を投入しての早めの対応を願いたいものです。

ここまで話すと、本当に日本は狭い国ですね。ひとつの台風が来ただけで、日本全土が台風の園内に入ってしまう。陸上、海上、空の交通が使えなくなり、人的交流、物資運搬、産業そのものストップして、大変な損失です。それが台風の季節になると1週間から長くて2週間ごとに起こります。いろんな災害、台風も年々大型化していくことを考えると私たちも、すべて、他人任せ、政府任せ、自治体任せではなく、自分の命はしっかり自分で守るようにして、隣の人と助け合っていないといけないと考えます。

### 【10月例会報告】

10月は現在北陸学院中学・高等学校の校長で、奈良ワイズメンズクラブに所属されている藤井辰男氏に「YMCAとの出会い～主のよき力に導かれて～」と題するスピーチを伺いました。

《スピーチの概要》

3年前、二男と満員の近鉄電車に乗って、立っていたところ、座っていた中学生の男子が私の顔を見るとさっと立って歩み寄ってきて、「どうぞ」というのです。その時の気持ちは嬉しかったと同時に、「私に？」とちょっとさみしい思いになりました。今度はぜひ席を譲りたいと思い、機会をねらっていました。間もなく神戸に出かける用ができ、近鉄に乗って座っていると、



だんだん席が埋まってきて（混んできて）立つ人がでてきました。その時小さい子供をつれた若い女性が乗ってきたので、今がチャンスと思い席を譲ったところ、偶然隣に座っていた30歳くらいの男性立って、「私の方が若いですから」と、私に席を譲ろうとしてくれ。たのです。その時は「いや大丈夫ですから。」と断った

のです。金沢に来て、家事の大切さがわかりました。例えば選択するとき、洗濯物を入れふたを閉めて、洗剤を入れようとしたらロックされてふたがあかなかったり、アイロンを当てたことがなかったので、ちょっとあててみようとしたがなかなか難しいのです。しかし、召命を受けて生徒たち先生たちと向き合って過ごしています。



YMCAとの出会いについては、高校生の時少しずつ小遣いをためながら大学生になったら海外へ行きたいと思っていた。自転車で海外を回りたと思っていたが、夏休みにプールへ遊びに行ったところ、先輩が監視員のアルバイトをしていて、私の夢を聞いて英会話を習いたいというので、その先輩が教えてくれたところが奈良YMCAでした。しかし英会話の勉強をさぼって、体育館で楽しそうにしていたバドミントンを見た、その仲間に入ってバドミントンを楽しんでいました。そのうちYMCAでボランティアリーダーになりませんかというハガキが来たのです。そこで子供にキャンプや体操を指導できるということで、オリエンテーションにでて、大学3年生からリーダーとなりました。そこでワイズメンと出会い、障害者のキャンプに参加して、食事をさせたり、風呂に入れたりして、YMCAの活動の素晴らしさを体験しました。

大学3年生の時自転車で4か月のオーストラリア旅行中、豊かなそしてあたたかい人との出会いを体験しました。帰国後YMCAで働くことになり、キリスト教と出会い、導かれて受洗に至ったのです。リーダー活動の3年間を含めて約40年間務めました。YMCAで育てられたという思いが強い。

ある時ある母親が片手の肘から下がない子を連れてきました。サッカーをさせたいという。私は器械体操をすすめました。ハンディを持っていてもできるようになれば自信を持てると思ったからです。自分で片手でやってみて何とかできると思ったので、その子を連れて体育館の中に入ろうとするとその子が泣きじゃく

っていました。私が半袖のシャツを渡したことが原因であると知って、すぐ長袖をわたしました。彼は頑張っていて、以後健常者の励みになりました。

またピアノのおけいこの帰り、無免許運転の車にぶつかって命を落とした子もいます。

これらの経験から、思いやりのある平和教育にも取り組みたいと思い、被爆者の証言、中国残留孤児の婦人の方に話をしてもらうなどを企画。また、奈良の平和スタディ・ツアーを企画し、西安と奈良がパートナーシップを結ぶことができました。貧富の差が大きい西安のYMCAが貧しい子どもを学校に送る支援をしていることを知って、奈良から10万円送金しています。弱い立場の人たちのことを考えるようになりました。不登校の子どもたちの支援、フリースクールの取り組みもしました。

YMCAとワイズの共働が必要だと思います。  
※最後に藤井氏のギター伴奏で「愛すること、仕えること」と題された日本YMCA基本原則のうたを全員で合唱。  
(文責 山内ミハル)

### 【ワイズポテト入荷】

去る10月14日(月・祝)午前9時半に山内宅に日本通運のトラックが到着した。待ち構えていた面々のジャガイモ荷降ろし作業が始まった。ワイズポテト175箱(内、金沢犀川クラブ30箱)、カボチャ7箱を掛け声よろしく手渡しリレーで作業はあっという間に終了した。お疲れさまでした。(数澤輝夫記)



~~~~~ お知らせ ~~~~~

☆切手整理をします

11月例会では、10月にできなかった切手の整理をします。はさみを持ってきてください。

~~~~~

## ☆早天祈祷会

日時：2013年12月1日（日）6：00～

場所：金沢YMCA集会室

## ☆ながまちふれあいフェスティバル2013

日時：11月10日（日）10：00～15：00

場所：中央公民館長町館・老舗記念館

YMCA、金沢ワイズメンズクラブ、金沢犀川ワイズメンズクラブの活動展示コーナーもあります。

## ☆ユニセフ街頭募金

日時：12月23日（月・祝）13：00～14：00

場所：堅町入り口

## Happy Birthday

山本 達也君 11月17日

伊藤 悦子さん 11月15日

## 12月の担当

ブリテン執筆：伊藤 仁信君  
山内ミハルさん

聖句担当：数澤 輝夫君

卓話担当：澁谷洋太郎君

## × ネット 報

### 庭の花と蜂騒動

夏の間日射しをさえぎるために植えた朝顔が、すっかり咲かなくなり急に秋の訪れを思わせる。毎朝数十個も花を咲かすつるをささえてくれたグリーンネットを外した。

リビングの窓から狭い庭がスッキリ・ハッキリみえるようになった。雑草もずいぶん勢いよくのび放題になって、今日こそは草むしりをしようと思っではいるが、蚊にさされるのが嫌で一日延ばしになり行動が伴わない。

そんな或る日主人がヒイラギの木に蜂の巣を見つけた。10センチ位の大きさはあるという。足長蜂でもなく、くまん蜂でもなさそうだが、一度蜂に刺されて腕がはれあがり一晩中氷で冷やした、にがい経験のある私は網戸越しに双眼鏡で見るが、蜂さんなかなか姿を現さない。主人は日に2度3度と巣の近くまで行き数匹しかいないようだという。

一匹でもいたら刺されるから近くにいかないで！と家の中からいうが、聞こえているのかいないのか一生懸命観察している。

最近、テレビ・新聞でスズメ蜂の被害の話があるので、刺されるまえに早く駆除依頼をしたほうが安全だと、犀川ワイズのK氏に駆除を依頼した。



早速多用のなかを駆けつけてくださったが、その格好はテレビでみる網をつけた装備でなく普通の作業服。エーと思っているうちにつかつかと

巣のそばへ、手にした殺虫剤を噴射すると見えていなかった蜂がポタポタと地面に落ちるではありませんか。びっくり！あつと言う間でした。巣は初期の段階でそれでも15センチほどで蜂は100匹ほどいたのかな。駆除して安心して庭に出れるとホット一息つきました。K氏に感謝！。

20年に1度だけ花をつけたヒイラギは大部分刈り込んであったが、また巣造りされたら困るので全くの丸坊主にしてしまった。



この季節どこからともなく甘い香りを漂わせるキンモクセイ、我が家のキンモクセイは植えた場所が悪かったのか大きくならず花も少しかつたのが、場所を変えてやったら勢いよくなり、今年は枝も伸び葉も茂り花を期待していたら、花をいっぱい咲かせて見事であると喜んでいました。ところが台風24号の暴風に吹き飛ばされ一輪も残さず持ち去られてしまいガッカリでした。本当に残念です。

今のところ、ほととぎす、水引草、フジバカマが咲き、やぶこうじ、千両、万両、南天万年青が青い実をつけて冬には赤く色付く準備中である。小さな庭も所狭しと植えたものが、四季折々に色々な花を咲かせ私たちを楽しませ、和ませてくれる。  
澁谷 節子 記